

みさと自主防災報

「自分の命は 自分で守る」

「私たちの街は 私たちが守る」

平成29年12月15日

第21号

発行 三郷市自主防災組織連絡協議会
事務局 三郷市環境安全部危機管理防災課
〒341-0038

埼玉県三郷市中央5-45-4

TEL 048(952)1294

FAX 048(952)6780

ホームページ <http://www.jishubousaikai.com/>



その訓練経験が
命を救う



平成29年10月1日三郷市総合防災訓練
訓練参加者数：722名（35団体）

三郷市の自主防災組織率（平成28年4月現在）

三郷市	組織率	95.5%（※）
全国	組織率	81.7%
埼玉県	組織率	88.8%

（※）町会・自治会134団体中128団体が
自主防災組織を設立しています。

設立20周年を迎えて

三郷市自主防災組織連絡協議会 会長 中村智英



日頃より、市民の皆様におかれましては、地域の自主防災訓練や研修を積極的に実施いただき、誠にありがとうございます。

さて、当協議会は本年3月で設立20周年を迎えました。

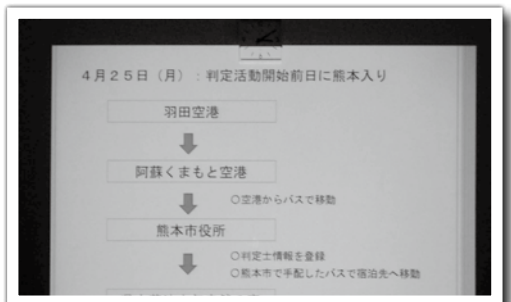
平成9年3月の設立以来、当協議会を支えて下さった歴代の役員の皆さん、各町会の皆さんのご助力に、心より感謝申し上げます。

なお、20周年の記念事業として、平成30年2月17日に文化会館にて講演会を実施いたします。ぜひ、ご参加ください。

また、当協議会が設立された時の目標であった、600名の防災訓練指導者を輩出することが出来ました。これは指導者ネットワークの皆さんの、10年に亘るご尽力の賜物です。指導者の皆さんに感謝するとともに、現状に甘んずることなく、今後も地域の防災力の向上に努めてまいります。皆様の変わらぬご理解、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

平成28年度の活動報告 (主要な行事のみ)

- ①総会および講演
- ②自主防災訓練指導者養成講座（3回）
各町会に防災リーダーを養成します。
- ③指導者ネットワーク全体会
各地域の指導者が一堂に会しました。
- ④ブロック情報交流会（7回）
- ⑤視察研修
- ⑥BOSAIスタンプラリーへ協力
民間企業やNPOと協力し体験型の啓発を実施。



①熊本に派遣された市職員による講演



⑥新三郷らぼーとで消火器体験

⑤視察研修(利根川の決壊地点にて)



⑤首都圏外郭放水路(通称“地下神殿”)にて



みさと防災トピックス

視察受け入れのご報告

当協議会で、他県からの視察依頼をお受けしましたので、ご報告いたします。

平成29年7月28日に茨城県常陸太田市の「世矢（せや）地区自主防災協議会」さんをお迎えし、相互交流会を実施しました。

連協役員・指導者ネットワーク（以下NW）と、連協の設立当初を知る経験者（藤井経義様、吉田弘子様）をお招きして臨みました。

菊地副会長から連協のこれまでの沿革・活動状況や、地元の高州東町地区の活動について説明を行いました。

また、指導者NW岡本代表から、NWや養成講座の説明を行いました。

説明の内容に対して、非常に多くの質問を頂き、予定の時間を過ぎるほど盛況でした。世矢地区自主防災協議会さんの活動も、市民による救命講習・原子力施設の視察・防災アンケートの実施・年複数回の広報誌発行など、非常に多彩で、お互い良い学びの場となりました。



説明を熱心に聴く世矢地区の皆さん

私たちも過去の実績に満足するのではなく、常にレベルアップしていきたいと気を引き締め直しました。

【データの貸出】

上記の視察対応で使用した、連協の沿革や活動をまとめた説明資料のデータ(PDF)をお貸しします。ご入り用の方は表紙右上の事務局までご連絡下さい。



質疑応答の様子

三郷市自主防災組織連絡協議会役員（平成29年4月1日～）

会 長 中村 智英
(彦成2丁目町会)

幹 事 高橋 兵衛
(戸ヶ崎一丁目下町会)

幹 事 池内 浩三
(三郷早稲田第10団地)

☆幹 事 岡庭 丈夫
(鷹野1丁目長戸呂町会)

副会長 菊地 靖孝
(東町みなみ町会)

幹 事 壘 典子
(みさと第一住宅)

監 事 中田 満
(市助町会)

☆幹 事 岡田 敏和
(仁蔵町会)

副会長 本間 紀美男
(谷口北)

幹 事 田代 英樹
(さつき平1-4-1自治会)

☆幹 事 桑田 満
(タワーズ1)

☆監 事 鈴木 秀和
(三郷早稲田第11団地)

会 計 菅原 みつ子
(みさと団地二街区)

幹 事 大熊 正道
(茂田井町会)

☆幹 事 金子 相
(戸ヶ崎2丁目東町会)

【☆は今年度からの新任役員】

自主防災組織訓練指導者ネットワーク

私たち「自主防災組織訓練指導者ネットワーク」(NW)は、平成19年の創立以来、町会が自分たち自身で指導を行う「自主訓練」や、訓練を指導する人材を育てる「自主防災訓練指導者養成講座」での指導役を続けつつ、防災リーダーとして研修を重ねております。

研修の一環として、平成29年11月12日にNW全体会とDIG(※)を行いましたので、ご報告します。

全体会では、NW会員が215名のうち約100名集まり、地域別のNW加入状況や、活動計画を共有しました。その後の懇親会では、一緒にお弁当を頂きながら、会員同士の会話に花を咲かせました。

DIGでは、まず第1ステップとして三郷市全体の地図を使い、被害想定や防災拠点などを描き込むことで、市全体の災害特性を確認しました。次に第2ステップとして、より細かい地図を使い、どんな被害が発生しているのかを想像し、災害時要支援者をどうやって救助するかを、協議しました。最後には、グループで協議した内容を“自助”“共助”“公助”の3つの視点からまとめて意見発表をすることで、締めくくりました。

参加者からは「新鮮な訓練だった」「ぜひ地元でもやりたい」との声が挙がりました。

(※)DIG=ディグとは、災害図上訓練の一つです。Disaster Imagination Game(災害/想像力/ゲーム)の略で“地域を探索する”“防災意識を掘り起こす”という意味もあります。

地図に防災上の強み(病院や避難所等)や弱み(軟弱地盤等)を描き込んでいき、自分たちの住む地域の特徴を理解することで、日頃の備えや訓練に役立てる訓練です。

懇談するNW会員



DIG(地図へ描き込み)



DIG後の意見発表



これであなたも防災リーダー ～指導者養成講座のお知らせ～



骨折時の腕の固定法



女性の受講者と指導者



炊き出しの風景

連絡協議会では、自主防災訓練指導者養成講座を開催しています。

講座の目的は①防災リーダーを育て②地域で防災訓練を指導して貰い③三郷市全体の防災力を向上させることです。

内容は、消火器・バケツリレー・三角巾の使い方・止血法・応急タンカ・煙体験ハウス・転倒家具からの救出・炊き出し・DVDの鑑賞など、盛り沢山のカリキュラムです。

家族の、地域の、頼れる防災リーダーになりませんか？ぜひご参加ください！

開催時期は毎年2月、7月、11月の年3回です。次回は平成30年2月25日です。

お申し込みは、各回約1か月前に募集いたしますので、ご所属の自主防災会(町会等)を通じてお申込み下さい。なお、通算3回受講することで修了となります。